

## 令和6年度 大清水浄化センター 維持管理データ

1. 流入水量(1日平均) 61,210 m<sup>3</sup>/日

2. 脱水ケーキ発生量(1日平均) 47.1 t/日

3. 水質精密試験結果(年平均値)

測定項目	流入下水	放流水	基準値
水温 [°C]	24	25	-
透視度 [度]	5.1	100<	-
水素イオン濃度 [-]	7.7	7.0	5.8~8.6
浮遊物質量 [mg/L]	190	2	40※1
生物化学的酸素要求量 [mg/L]	170	3.2	15※1
化学的酸素要求量 [mg/L]	140	11	25※2
窒素含有量 [mg/L]	51	16	-
アンモニア性窒素 [mg/L]	30	11	-
亜硝酸性窒素 [mg/L]	<0.1	0.3	-
硝酸性窒素 [mg/L]	*<0.1	2.0	-
有機性窒素 [mg/L]	21	2.6	-
塩化物イオン [mg/L]	30	37	-
カドミウム及びその化合物 [mg/L]	<0.003	<0.003	0.03
シアノ化合物 [mg/L]	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物 [mg/L]	<0.1	<0.1	0.2
鉛及びその化合物 [mg/L]	<0.01	<0.01	0.1
六価クロム化合物 [mg/L]	<0.02	<0.02	0.5
砒素及びその化合物 [mg/L]	<0.002	<0.002	0.1
水銀及びアルカリ水銀 [mg/L]	<0.0005	<0.0005	0.005
その他の水銀化合物 [mg/L]			
アルキル水銀化合物 [mg/L]	<0.0005	<0.0005	不検出
ポリ塩化ビフェニル [mg/L]	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン [mg/L]	<0.002	<0.002	0.1
テトラクロロエチレン [mg/L]	<0.002	<0.002	0.1
ジクロロメタン [mg/L]	<0.002	<0.002	0.2
四塩化炭素 [mg/L]	<0.002	<0.002	0.02
1,2-ジクロロエタン [mg/L]	<0.002	<0.002	0.04
1,1-ジクロロエチレン [mg/L]	<0.002	<0.002	1
シス1,2-ジクロロエチレン [mg/L]	<0.002	<0.002	0.4
1,1,1-トリクロロエタン [mg/L]	<0.002	<0.002	3
1,1,2-トリクロロエタン [mg/L]	<0.002	<0.002	0.06
1,3-ジクロロプロパン [mg/L]	<0.002	<0.002	0.02
1,4-ジオキサン [mg/L]	<0.05	<0.05	0.5
チウラム [mg/L]	<0.005	<0.005	0.06
シマジン [mg/L]	<0.002	<0.002	0.03
チオベンカルブ [mg/L]	<0.005	<0.005	0.2
ベンゼン [mg/L]	<0.002	<0.002	0.1
セレン及びその化合物 [mg/L]	<0.001	<0.001	0.1
ほう素及びその化合物 [mg/L]	*<0.05	<0.05	10
ふつ素及びその化合物 [mg/L]	*<0.1	<0.1	8
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物 [mg/L]		6.9	100
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 [mg/L]	14	<1	鉱油類5 動植物油脂類5
フェノール類含有量 [mg/L]	<0.2	<0.2	0.5
銅含有量 [mg/L]	<0.05	<0.05	1
亜鉛含有量 [mg/L]	0.07	0.03	1
溶解性鉄含有量 [mg/L]	<0.08	<0.08	3
溶解性マンガン含有量 [mg/L]	<0.03	<0.03	1
クロム含有量 [mg/L]	<0.02	<0.02	2
大腸菌群数 [個/mL]	204,000	42	3,000
燐含有量 [mg/L]	5.3	1.8	-
ニッケル及びその化合物 [mg/L]	<0.06	<0.06	1※2
陰イオン界面活性剤 [mg/L]	3.8	<0.03	-

基準値は「水質汚濁防止法(昭和45年法律第138号)」によるものであるが、下記は以下の基準値とする。

※1:「下水道法(昭和33年法律第79号)」による基準

※2:「神奈川県生活環境の保全等に関する条例(平成9年神奈川県条例第35号)」による基準

4. ダイオキシン類測定結果(年平均値)

	流入下水	放流水	基準値
合計 [pg-TEQ/L]	0.13	0.022	10

※基準値:「ダイオキシン類対策特別措置法(平成11年法律第105号)」による基準